

# 蓄 - つぼみ -

2021.7.19

## ◆目標－現状＝課題◆

関東も梅雨明けを迎え、いよいよ明後日から夏休みに突入します。受験を控えている3年生にとっては、この夏は「勝負の夏」です。とはいえ、受験に向けて「やらなくては」と思っている、何から始めていいかわからない、という人も少なくないと思います。その場合、大切なことは、「戦略を立てる」ことです。ここでいう戦略とは、自分の目指すところ（目標）と自分の今のレベル（現状）を比較し、自分が足りないもの（課題）を冷静に分析していくことです。これを簡単にまとめると、「**目標－現状＝課題**」ということになります。一見難しいように思えますが、これは皆さんが日々の部活で当たり前に行っていることです。（だから、部活の経験は受験でも必ず生きてきます）まずは、自分の志望するところ（目標）の過去問等を解き、自分の今のレベル（現状）を知ってください。その上で、自分に必要な勉強（課題）は何かを、分析してみてください。ある人は、小論文の力を上げることが課題かもしれないし、またある人は、志望理由書を完成させることが課題かもしれません。絶対に合格したい、という情熱をもちつつ、そこにたどりつくためのルートを冷静に考える。この「熱くなりながら冷める」という姿勢が、合格への近道になります。それでも、何をしたいのかわからないという人は、身近な先生に相談してみてください。誰かに頼るといっても、立派な能力の一つです。

1、2年生については、進路について知ることから始めていきましょう。オープンキャンパス（WEBのものも含む）に行く、進路室の資料で調べるなど、まず行動に移してみることです。また、基礎学力をつけておくことも、とても重要です。部活中心の生活になる人も多いと思いますが、「一日〇分は机に向かう」など、メリハリをつけて学習に取り組むことが、将来につながります。

<まとめ>

- 【3年生】 ①受験に向け、戦略を立てよう（目標－現状＝課題）  
②困ったことがあれば、すぐに相談しよう（頼ることも才能）
- 【1・2年生】 ①進路について知ろう（オープンキャンパスなどに参加しよう）  
②メリハリをつけて、学習しよう（量よりも質）

## ◆就活必勝セミナー◆

7月13日に、企業の採用担当者の方をお招きして、就活必勝セミナーを開催しました。模擬面接では、面接官から評価のポイントを、わかりやすく教えていただきました。パネルディスカッションでは、企業が求める人材像や普段は聞けない仕事の裏話などを、和やかな雰囲気の中で聴くことができました。こうした「生の声」は、インターネットや資料では知ることのできない貴重なものです。以下、生徒の感想の一部を紹介します。

- ・実際に企業の方の目線の話をお聴きすることで、自分が目指す面接というものが少しイメージできたので、受けてよかったと思った。
- ・就職試験の中で力を入れた方がいいところや、採用担当者の方にしかわからないことを教えていただき、とても勉強になりました。
- ・高卒で就職することに不安があったけど、企業の方の話をお聴いて、少し気持ちが楽になり、頑張ろうと思いました。

好きなものと向き合うことで、触れた小さな光 大丈夫、行こう、あとは楽しむだけだ

YOASOBI『群青』